

9月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市長熱田区神宮1-1-1
T e l 0 5 2 (6 7 1) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 (6 8 1) 0 5 3 8

公式HP



歌道の隆昌を祈る

献詠祭

9月24日(日)

午後2:00

神楽殿

祭典・神事

一般公募の和歌を神前に披講して御神慮を和め奉り、併せて歌道の隆昌を祈願する献詠祭を執り行います。このお祭りは明治39年の皇太子殿下(大正天皇)御参拝を記念して同44年から行われています。当日は予選者・佳作者参列のもと、全国より寄せられた約750首の内、予選歌約10首が古式にのっとり披講されます。



○当日は予選者・佳作者・一般同好者約100名の参列のもと、全国より寄せられた約750首の内、予選歌約10首が古式にのっとり披講されます。(今年の兼題は「鯉」です)なお祭典終了後には、宮庁にて選歌の講評及び当日歌会が催されます。

たわわに実った稲穂の刈り入れ

大高斎田抜穂(ぬいぼ)祭

9月28日(木)

午前11:00

大高斎田(氷上姉子神社)

祭典・神事

緑区大高町に鎮座する、摂社氷上姉子神社の境内にある斎田で刈り入れのお祭りを行います。お祭りには、なごや農業協同組合大高支店の職員も参列されます。収穫されたお米は、当神宮の諸祭典や神事にお供えされます。



七五三準備で大忙し

七五三福笹飴調製

9月6日(水)

午後1:00

文化殿講堂

行事

七五三詣を前に当神宮職員・敬神婦人会会員等により、福笹飴の調製を文化殿講堂で行います。一般的には千歳飴と言われますが、当神宮では「福笹飴」と称しています。七五三の祝いは一説によると、「七歳までは神の子」と言われていたように、子供の霊魂は不安定で、しっかりした子になるよう繰り返し祈願することが習慣となっています。





熱田の杜に響く平安の雅

熱田の杜演奏会

9月10日(日)
午後3:00～午後6:50
祈禱殿長床

行事

祈禱殿長床に特設舞台を設け、熱田の杜演奏会を執り行います。境内に響き渡る荘厳な雅楽の音色は、観るものを幽玄の世界に誘います。

皆様お誘い合わせの上、拝観下さい。

- ・第1部 熱田神宮太鼓教室の演奏
- ・第2部 熱田神宮桐竹会と当神宮職員による神楽・舞楽・雅楽の演奏

○拝観無料
第一部15:00～16:00
第二部17:00～18:50 (※16時～17時は舞台の様様替を行います)



熱田神宮宝物展

コーナー展「皇室と熱田神宮」

9月1日(金)～9月26日(火)
午前9:00～午後4:30
宝物館

宝物展示

草薙神剣を御神体として奉斎する当神宮は、古来皇室と深くかかわり、また篤い崇敬を受けてきました。その証となるものが現在も御宝物として多く伝えられています。今月のコーナー展では、皇室と当神宮との関りをこれらの御宝物を通してご紹介します。(展示品数 約80点)
主な展示品重文 日本書紀、【重文】古神宝類 錦包挿鞋、【重文】菊蒔絵手箱、【県文】明治天皇御奉幣大判、崇光上皇院宣写 他

○入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小中学生300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課 (052-671-0852) まで



剣の宝庫 草薙館 刀剣展

「新刀・新々刀」

8月30日(水)～9月25日(月)
午前9:00～午後4:30
剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることでできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

主な展示品

- 【県文】太刀 銘 七十一翁莊司美濃介藤原直胤
嘉永二年二月吉日
- 脇指 銘 長曾根興里入道帛徹
- 刀 銘 (菊紋) 伊賀守藤原金道/日本鍛冶惣匠

○入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小中学生300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課 (052-671-0852) まで



熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1
T e l 0 5 2 (6 7 1) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 (6 8 1) 0 5 3 8

公式HP



文化講座

『明日へのあゆみーくらしとしくみー』

9月30日(土)
午後2:00～午後4:00
文化殿講堂

教養

[演題]

富士山信仰と富士山頂上の世界

[講師]

富士山本宮浅間大社

権禰宜 鈴木 雅史 氏

○聴講無料

